

編集・発行  
社会福祉法人  
阪神共同福祉会園田苑  
広報  
〒661-0972  
尼崎市小中島 1-1-18  
Tel:06-6493-3731

私たちの目指すもの

- 一、地域に開かれた施設
- 二、入居者、家族、施設、地域のみんなで作る福祉を！
- 三、老人と共に生きがいを見い出す生活を！

社会福祉法人阪神共同福祉会園田苑



元入居者の森太平さんのお嫁さんであり、現在はデイサービスセンターZen にボランティアに来てくださっている森とよみさん作の特大のバースデケーキ。

善法寺老人会の作品展でも展示された作品を、園田苑に寄贈して下さいました。入居者の誕生日にこれから何度も登場させていただきます。

その作品展に入居者の野沢さんと光本さん、小規模からも3名が参加させていただきました。

## 居住は人権・福祉の基礎

理事長 中村 大蔵

12月から翌2月頃まで、釜ヶ崎に衣類や布団、時には食料品を届けている。この「豊かな」日本で、毎年凍死者が出ている地区である。皆さんからいただいた物品を、朝早く車で運んでいる。

釜ヶ崎は日本有数のドヤ街（ドヤは宿の逆読み）であり、ホームレスがたくさんいる所だが、何回か通う中で、ホームレスになりたくてなった人は、一人もないことを知った。

釜ヶ崎訪問で発見したものに、「福祉住宅」なるものの存在がある。これが生活保護受給者を対象としたものであることは、ほどなくしてわかったが、そのネーミングに「感心」した。社会福祉と福祉社会での“福祉”の使い方が真逆である。

近年、「居住福祉」なる概念が注目されている。去る10月には神戸で「憲法25条と生活保障・居住福祉」をテーマにした集まりがあった。

そこで強調されたのは「居住は人権・福祉の基礎」という「ハウジング・ファースト」の理念である。

我が国の住宅政策は、厚生省ではなく建設省が一手に引き受けてきた歴史から見ても、住宅はあくまでもハード面が優先され、庶民にとってのそれはステータスシンボルであった。

東北で多くの仮設住宅を見聞する中で、阪神淡路大地震をきっかけにできた、グループハウスでの体験からも、「人と人との交流が絶えない地域と住居があって、はじめて福祉は成り立つ」との意を強くした。

# 園田苑の秋

## ～いろいろりどりの風景～



### 下木さんとリース作り

ある屋下がり、デイ利用者、入居者でクリスマスツリー作りをしました。

用意してもらったミニツリーに、ボンドなどで皆さんかわいくデコって下さいました。



### 今日のおやつは？

入居者の中川さんとドーナツ作り～。

### 介護講習会「排泄について学びませんか」

11月28日「排泄」についての介護講習会を開催しました。18名の方が参加してくださり、オムツを着用、オムツの吸水力の確認、オムツ交換の方法を見ていただきました。

「年を重ねてくると、何ができなくなるのかわからないのでこのような勉強ができてよかった」「前もって勉強することで、自分自身の日常にも気をつけていきたいと思いました」などのご感想をいただきました。今後もこういった講習会を継続していきたいと思っています。

今回、講義に集中してしまい、実技をしていただけなかったのが反省です。次回は、実技を取り入れた講習会にしていきたいと思っています。皆さんご参加よろしくお願ひいたします。(三浦 佳幸)

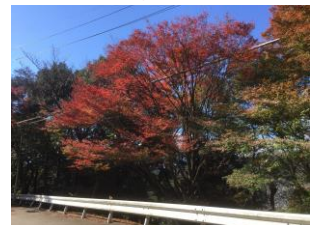


### 秋の外出

11月27日、特養入居者さん、ボランティアグループ「園」、職員で池田の五月山に紅葉狩りに行ってきました。

当日の朝、外は前の日までがウソのような寒さ。とても予定していた外でのお弁当が出来る気候ではありませんでした。

急遽、車中からの紅葉観賞と、苑に帰ってきてからの温かい中での昼食となりましたが、鮮やかな青い空に映える赤や黄色の木々の彩りに皆さん喜んで下さっていたようで満足です。



### 園田苑特養家族会 掃除活動

11月21日(土)、近隣の皆様にご協力に対し感謝し、園田苑特養家族会として周辺の清掃・草引きを計画し、初めて実施いたしました。

多数の会員に参加をいただき、取り揃えた用具が不十分になるぐらいでありましたが、誰が言うでもなく自然に用具が配分され、自然に分かれての清掃・草引きが始まり、予定した1時間の作業は無事終わることが出来ました。

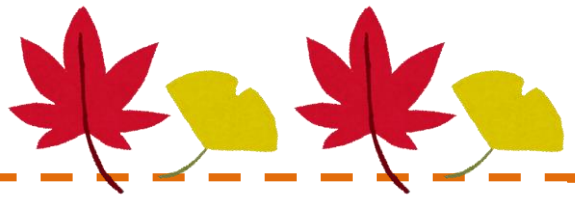
ゴミ、用具を片付けながら皆様からは『近隣の方から有難うの言葉をもらい、逆に感謝された』『久しぶりに心地良い汗をかかせてもらった』と、汗を拭きながらの笑顔がありました。

ご苦労さんのお茶会は30分程の予定でありましたが時間を忘れ、今後の活動に対するご意見とご協力の言葉を皆様から頂き、活気ある有意義な集いとなりました。

今後も園田苑を中心に変わらぬご協力をお願いし、皆様と共に幅広い交流が出来たら、と願っています。(園田苑家族会役員一同)



# デイ家族会外出：紅葉狩り お手伝いが自信に



11月29日（日）デイサービス家族会が、勝尾寺の紅葉狩りへ行かれたので、是非お手伝いをと参加させていただきました。

勝尾寺への秋の外出はここ数年恒例のイベントとなっており、毎年参加されている御家族様が、車中でその年その年の思い出話を楽しそうに話してくださる様子に、皆さんがこの行事をととても楽しみにしてくださるのが分かりました。

園田苑で勤務し始めて3か月が経ちますが、利用者とも家族ともどのような会話をしたら良いのか、と難しく感じることもあり、不安もありました。今回も緊張しながら参加しました。当日は7家族22名の参加があり、職員5名も合わせ、予定していた車が満員御礼になる賑やかなものになりました。併設デイでは池田萬造さんが奥様とお孫さん、宮城ハナさんは娘さんと曾孫さん二人が参加して下さり、皆さんがデイサービスでどのように過ごされているのか、を伝えさせていただいたり、デイサービスでのおもしろ話などの楽しい会話で私の緊張もすぐにほぐれました。

勝尾寺で紅葉を背にしたの集合写真を撮り、お土産屋に寄り、昼食は恒例の回転寿司でした。半日と短い時間でしたが、お食事時に「家族だけで出かけるのは難しく、こうやって皆さんに助けてもらいながら外出させてもらい、有難い。」と家族から言われ、微力ですが楽しい思い出作りのお手伝いができたことを、とても嬉しく思いました。

今後も色々な形で家族との交流をさせてもらい、介護職としての自信にも繋がりたいと思います。私自身が園田苑の一人であると感じられる、良い機会となりました。ありがとうございました。

併設通所介護 ヘルパー 原 美知代



# 戸ノ内 野土香 食事会のお誘い

みなさん！野土香（のどか）をご存知でしょうか？戸ノ内にある、地域にお住いの高齢者の方が、利用できる宅老所です！

月、火、金曜日の朝 10時から午後2時まで、費用は昼食代の500円のみです。簡単な体操なども行っています。「最近お出かけする機会がなくて」「近くに友達がいなくなってしまって」という方、おしゃべりに、体操に、ぜひ来てみませんか？



お問い合わせ先  
 尼崎市「園田南」地域包括支援センター  
 06-6494-8087（食事会・干支の人形作り）

# 干支の人形作り

2016年の干支（猿）の人形を作りませんか？指先は、「第2の脳」と言われるくらい、脳を活性化させます。お気軽にお越しください。

日時：平成28年1月15日（金）

参加費：100円

場所：宅老所 野土香（戸ノ内町3-6-46）



# モーニング喫茶Zen 公開講座

## 「認知症を学ぶ」

講師 安藤 一夫さん（尼崎市認知症介護者の会 会長）

日時 平成28年1月31日（日）

10時～11時30分

場所 デイサービスセンターZen

尼崎市善法寺町10-3SAドーム2階

お問い合わせ

小規模多機能型居宅介護 園田苑 秀石

電話 06-6498-5281

（訂正とお知らせ）

モーニング喫茶Zenは毎月最終日曜日開店

12月はお休み 次回は1月31日8時開店です

# 園田苑

## もちつき



12月28日（月）

園田苑ロータリーにて

## 編集後記

職員を育てるといことは、育てられる職員を育てるといこと。

価値観はすりこむのではなく、対話の中から共有し、同じ方向を向いていきたい。

（酒浴女）

今年買った手袋が、少しサイズが小さかったよ  
うで使って間も無くほつれた。20年前のクリスマス  
の朝に枕元に置いてあった、よそ行きの際に使用  
手袋は今もしっかりしている。

ヒートテックも暖かいけど、昔からある革製品  
も暖かい。物や想い出は大切にしていきたい。

（きりん）

地域に出る、人とつながる。誰かがしてくれる  
のではなく自分から積極的に。まずは挨拶から。

（きんたろう）

夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし  
計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし  
故に、夢なき者に成功なし 「吉田松陰」

☆ ☆ ☆

自分の中で仕事の定義や関係性があいまいに  
なっている気がする。「また、夢だ理想だと言っ  
ている」と言われることに傷ついているようでは  
だめだね。

（野の花）